

1. 社会事業

①奉還町ユースセンターの整備（休眠預金活用事業）

2022年12月、ユース世代（中高生世代）が自らの意志で居場所を選び、自発的に活動できる場として、民設民営の「奉還町ユースセンター」を開設しました。開設以来、毎月のべ100名以上のユースが利用する場として少しずつ認知されてきています。整備工事の一部はユース世代も参加しました。



ユース世代によるペンキ塗り



オープン記念イベント



利用する中学生

②ユースワーカーの養成（福武教育文化振興財団助成事業）

「ユニバーサルアプローチ型」の支援者を養成するための講座および実践型インターンの受け入れを行いました。31名の参加者のうち16名が修了、そのうちの7名が2023年度以降も継続してSGSGの事業に関わることが決まっています。



養成講座座学の様子



参加した大学生メンバー



学習支援実践の様子

③アウトリーチ型ユース支援ニーズ調査（岡山NPOセンター委託事業）

2022年10月～2023年2月、岡山駅西口広場などで居場所型のアウトリーチを5回実施し、居場所のない子どもや事情により家に帰れない子どもに対してヒアリングを行いました。118件のうち約12%にあたる14名が「居場所が無い」と答え、かつ求める居場所像として「自由に使えるスペース」が目立ち、常設型ユースセンターのニーズの高さが浮き彫りになりました。



岡山駅西口アウトリーチの様子



中高生にたこ焼きを振る舞いました



3/22に報告会を行いました

④学校の枠を超えた高校生活動団体「#おかやま JKnote」の伴走

2018年1月に設立した#おかやま JKnote は5期目となり、毎週1回の定例ミーティングも2023年2月に250回を迎えました。奉還町土曜夜市への出店、8月に愛媛県西予市で行われた全国高校生まちづくりサミットへの参加、18歳成人式の開催などの活動の伴走を行いました。



定例ミーティングの様子



奉還町土曜夜市のにぎわい



18歳成人式

⑤小商い起業実践起業塾「本気のお店屋さん」

起業家マインドの基礎を自身の生活圏内の中から見つける学びの場を開講。株式会社ガイアックスと連携しオンライン講座「起業ゼミ」を企画しました。実践事例として高校生カヌレ店「トワイライト」、カジノメイド喫茶「made×maid」の2例をプロデュースしました。



オンライン「起業ゼミ」の様子



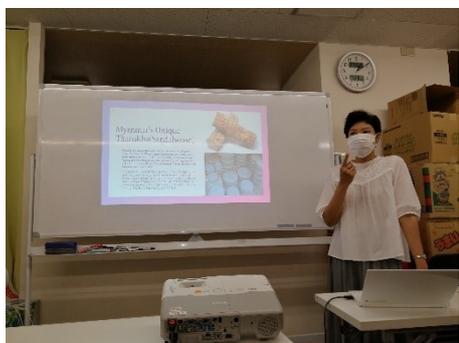
カヌレ店「トワイライト」



made×maid メンバー

⑥外国ルーツを持つ子ども・若者支援「週末エウレカ」共同開催（橋本財団助成事業）

外国ルーツを持つ子ども・若者支援のため、岡山大学大学院中国人留学生と協働し、多文化交流・学習支援を行う「週末エウレカ」を実施しました。また、外国籍の子や日本語が不慣れな帰国子女に対する高校入試個別指導も行いました。



多文化交流イベントの様子（ミャンマー）



中国人の子を対象とした学習支援



外国由来の子の高校入試個別指導

2. 学習支援事業

① なないろ学習塾

2021年4月に開校した発達障害(ADHD、ASD、LD)や不登校のお子様の高校進学をゴールに寄り添う新しい学習塾。2022年3月現在、小学生～高校生まで30名の生徒が在籍、代表の野村、教室長の右田、アルバイトスタッフ10名の体制で運営しています。



小～高まで同じ教室で学習します



特性に合わせた個別最適学習



スタッフ懇親会でチームワーク養成

② TERACO フリースクール

2022年7月にオープンした「普通」という言葉を社会で自立するための新しい基準(スタンダード)として捉え、子ども自身が主体的に自立するための教育活動を行うフリースクールです。2022年3月現在、3名の生徒が在籍しています。



座学「きらわれもののコイン」



お菓子づくりも楽しみのひとつ



たまには遠足に出かけます

③ 通信制高校サポート校「奉還町学習センター」

2023年4月に正式オープンする通信制サポート校の開校準備を2022年12月から始めています。連携先は鹿島朝日高校。授業は午後開始、週1日～5日の登校が選べ、自分のペースで高校卒業資格が得られます。センター内にカフェや図書館があり、地域の人との交流機会もふんだんにあるサポート校です。



生徒に寄り添う指導を目指します



パンフレットを作り生徒募集しています



2023年度は4名のスタッフが担当

3. その他事業

青少年健全育成に向けた講師派遣事業

青少年健全育成活動の講演会講師派遣の事業を岡山県より委託され、80件の講演会等をマッチングしました。